

事前のお知らせ



## 牧野博士のヒメアジサイが高知県から里帰り ～「ヒメアジサイ植樹式」を開催～

と き	5月14日（土）午前10時～11時
と ころ	区立牧野記念庭園（東大泉6-34-4）

区は、5月14日（土）に、練馬区名誉区民で、「日本の植物分類学の父」といわれる<sup>まきのとみたらう</sup>牧野富太郎博士が名付け、愛でたヒメアジサイの植樹式を区立牧野記念庭園で開催します。

ヒメアジサイは、牧野博士が生前に自宅の庭（現・牧野記念庭園）に植えていましたが、現在は見るできません。牧野博士の没後に高知県立牧野植物園に枝を贈り、系統保存されたヒメアジサイが、牧野博士生誕160年を記念し、牧野記念庭園に里帰りします。

植樹式には、<sup>まえかわあきお</sup>前川燿男区長、牧野博士のご子孫のほか、高知県立牧野植物園の関係者等が参加します。



▲ヒメアジサイ  
(高知県立牧野植物園提供)

### 【植樹式】

日 程	5月14日（土）※雨天決行（強雨の場合、講習室で実施）
場 所	練馬区立牧野記念庭園（東大泉6-34-4）
主 催	練馬区
内 容	10時 式典開始 10時30分 植樹（土かけ、水やり） 11時 終了予定

### 【ヒメアジサイについて】

ヒメアジサイは、牧野博士が長野県の戸隠山下にある村の人家で見つけ、葉が厚く光沢のあるアジサイとは異なり、花が優美であることからこの和名を付け、1929（昭和4）年に『植物研究雑誌』に発表した植物。

### 【生誕160年記念ポストカードの配布】

日 程：5月14日（土）～30日（月）※なくなり次第終了  
内 容：博士生誕160年を記念し、来園した方にヒメアジサイのポストカードをプレゼントします。ポストカードの絵は、サクラ研究者の川崎哲也氏が博士に指導を受けて描いたもの。



▲記念ポストカード

### 【練馬区立牧野記念庭園】

牧野富太郎博士が1926（大正15）年から亡くなるまでの30余年を過ごした住居と庭の跡地で、1958（昭和33）年に開園しました。園内にはスエコザサ、サクラ‘センダイヤ’など、博士にゆかりの深い植物を含め300種類以上が生育しています。



▲牧野記念庭園

所在地：東大泉6-34-4

開園時間：午前9時～午後5時（入園無料）

休園日：火曜日（火曜日が祝休日の場合、その直後の祝休日でない日を休園）  
年末年始（12月29日～1月3日）

施設連絡先：03-6904-6403

ホームページ：<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/annai/fukei/makinokinenteien/index.html>

【問合せ】 練馬区 みどり推進課 施設係 電話 03-5984-1664